

CASIO®

P

5179/5423P*JA**取扱説明書****5179/5423**

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い
いただきますようお願い申し上げます。

本機を安全に正しくお使いいただくための注意事項「安全上のご注意」を本書に
記載しています。本機をご使用になる前に、必ずお読みください。

なお、この説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。

◆十分に充電してお使いください

- ご使用いただく前に、まずは時計の充電量をご確認ください。



参照 充電不足や充電切れ…P.14

この時計の特長

この時計は、次の機能を備えています。

光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電し、電気エネルギーを充電しながら時計を動かします。

→ P.13

電波を受信して正確な時刻がわかります

時刻情報を乗せた電波を受信し、正確な時刻を表示します。

→ P.16

ストップウォッチとして使えます

経過時間を計測したいとき、1/20秒単位で24時間まで計測できます。

→ P.30

ワールドタイムがわかります

世界 29 都市の時刻を表示できます。

→ P.32

針の位置を自動的に補正します

強い磁気や衝撃を受けて針の表示位置がずれた場合、位置のずれを自動的に補正します。

→ P.34

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています(左の例は感電注意)。



⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。



●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

警告

スキューバダイビングには使用しないでください

本機をスキューバダイビングに使用しないでください。

- 本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとしび易くなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
 - ② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
 - ③ 体調不良等
- ・バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
 - ・「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
 - ・万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。



注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計が止まった場合は、速やかに電池を交換してください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。



注意

ご使用にあたって

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

目次

この時計の特長.....	表紙裏面
安全上のご注意.....	1
ご使用になる前に.....	8
本文中の記号について.....	8
各部の名称	9
文字板の表示について.....	10
充電量の確認	11
時刻と日付の確認	12
ソーラー充電について.....	13
充電の方法	13
充電不足や充電切れ.....	14
充電時間のめやす	14
パワーセービング機能.....	15
電波時計について.....	16
電波の受信範囲と条件.....	17
受信を行う場所	18
電波の受信方法	18
受信に関する注意事項.....	21

モードの種類と表示について.....	22
モードの機能.....	22
モードの切り替え	22
時刻と日付の合わせ方	23
ホーム都市の設定	23
スタンダードタイムとサマータイムの設定	25
時刻と日付の手動合わせ	26
ストップウォッチの使い方.....	30
針の見方	30
計測する	30
ワールドタイムの使い方.....	32
針の見方	32
ワールドタイム都市を選択する	32
ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える	33
針のずれ補正.....	34
針のずれを自動で補正する	34
針のずれを手動で補正する	35

お困りのときは	37
針の動きと表示	37
充電	38
電波受信	38
ワールドタイム	39
製品仕様	40
ご使用上の注意	44
お手入れについて	47
本製品で使用している電池について	48
金属バンドの駒詰めについて	48
UTC（協定世界時）とタイムゾーン	49
都市コード一覧表	50

ご使用になる前に

本文中の記号について

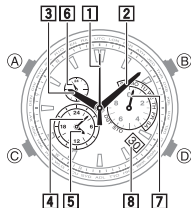
-  **注意** : 誤った使用方法によるケガや故障を防ぐための情報を記載しています。
-  **重要** : 正しく使用するために必要な情報を記載しています。
-  **参考** : 各機能や操作の説明に関する補足情報を記載しています。
-  : 詳細の説明や関連する項目などの参照ページを案内しています。

各部の名称

この時計の操作は、(A)～(D) ボタンを使用します。また、各部の名称は次の通りです。

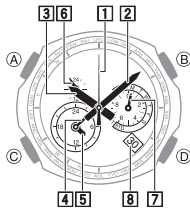
- 機種により形状は異なります(モジュール番号は時計本体裏面に刻印されています)。

<モジュール 5179>



- 1 秒針
- 2 分針
- 3 時針
- 4 分針(ワールドタイム)

<モジュール 5423>



- 5 時針(ワールドタイム)
- 6 時針(24時間制)
- 7 曜日針
- 8 日付

参考

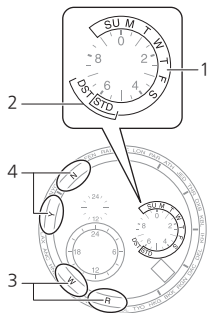
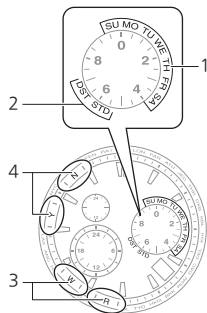
- この取扱説明書では針や表示を説明するために、図に記載した番号を使用しています。
- この取扱説明書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写を行っているものがあります。ご了承ください。

文字板の表示について

文字板の略語や文字が表示する内容です。

＜モジュール 5179＞

＜モジュール 5423＞



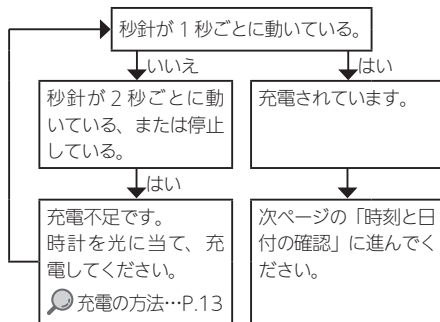
1. ＜モジュール 5179＞
SU/MO/TU/WE/TH/FR/SA:曜日
＜モジュール 5423＞
SU/M/T/W/T/F/S:曜日
2. DST/STD:サマータイムの設定
🔍 スタANDARDタイムとサマータイムの設定…P.25
🔍 ワールドタイムの使い方…P.32
3. R/W:電波の受信状態
🔍 手動で電波を受信する…P.19
4. Y/N:受信結果
🔍 受信結果を確認する…P.20

充電量の確認

- ① © ボタンを2秒以上押し続け、時刻モードに切り替えます。



- ② チャートに従って、充電量を確認してください。



時刻と日付の確認

- ① **ⓐ** ボタンを2秒以上押し続けて、時刻モードに切り替えます。



- ② チャートに従って、時刻と日付の表示を確認してください。

✓ 重要

- この時計を主に日本以外の国で使用する場合は、使用するタイムゾーンを確認してホーム都市およびサマータイムの設定を行ってください。

UTC（協定世界時）とタイムゾーン…P.49

- ホーム都市とサマータイムを正しく設定しないと、電波受信を行わなかったり、受信しても正しい時刻を表示できなくなります。

時刻と日付が合っている。

はい

そのままお使いいただけます。

いいえ

使用する地域（タイムゾーン）の代表都市およびサマータイムを設定してください。

ホーム都市の設定…P.23

参考

工場出荷時の初期設定は、以下の通りです。

- ホーム都市：東京（TYO/TOKYO）
- サマータイム設定：スタンダードタイム（STD）

時刻と日付を合わせてください。

- 電波を受信できる場所でご使用の場合

電波の受信方法…P.18

- 電波が受信できない場所でご使用の場合

時刻と日付の手動合わせ…P.26

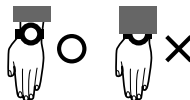
ソーラー充電について

この時計は、ソーラーパネルによって発電した電気をバッテリー（二次電池）に充電しながら使用します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。ご使用の際は、文字板（ソーラーパネル）に光が当たるように心がけてください。

充電の方法



時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いてください。1ヵ月に1回、半日ほど日光に当てて充電すると、より安定した状態で使用できます。



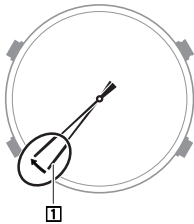
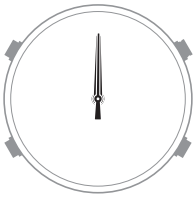
腕につけているときは、文字板（ソーラーパネル）に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板（ソーラーパネル）が一部でも隠れていると発電量が低下します。

注意

- 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがありますので、火傷をしないように注意してください。
- また、以下のような高温下での充電は避けてください。
 - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
 - 白熱灯などの発熱体に近い所
 - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

充電不足や充電切れ

バッテリー（二次電池）の充電量は時刻モードの針の動きで確認します。充電不足になると使用できる機能が制限されるため、充電不足になったときは、文字板（ソーラーパネル）に光を当てて充電してください。

充電不足	充電切れ
	
1 秒針が2秒ごとに動きます（バッテリー充電警告機能）	すべての針が12時位置で停止します

充電時間のめやす

充電を行う際のめやすとして、下表をご活用ください。

1日、使用するために必要な充電時間

環境（照度）	充電時間
晴れた日の屋外など（50,000ルクス）	8分
晴れた日の窓際など（10,000ルクス）	30分
曇り日の窓際など（5,000ルクス）	48分
蛍光灯下の室内など（500ルクス）	8時間

充電の回復に必要な時間

環境（照度）	充電切れから時計が動き出すまで	時計が動き出してから満充電まで
晴れた日の屋外など（50,000ルクス）	2時間	24時間
晴れた日の窓際など（10,000ルクス）	6時間	89時間
曇り日の窓際など（5,000ルクス）	9時間	144時間
蛍光灯下の室内など（500ルクス）	97時間	—

パワーセービング機能

パワーセービング機能とは、午後10時から午前6時の間に、時計を暗い場所に置いておくと自動的に節電状態になる仕組みです。

節電状態には、秒針スリープと機能スリープがあり、以下の条件によって節電状態が切り替わります。

節電状態	スリープまでの 所要時間	針と機能の状態
秒針スリープ	暗い場所においてから約1時間	秒針がその場で停止します。
機能スリープ	秒針スリープのまま約1週間	- すべての針がその場で停止します。 - ワールドタイムモードの場合は、時刻モードの時刻が「0:00」になったときに、停止します。

参考

- 節電状態は、以下の方法で解除します。
 - いずれかのボタンを押す
 - 時計を明るい場所に置く

- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。
- ストップウォッチモードのときは節電状態になりません。

電波時計について

この時計は、時刻情報を乗せた標準電波(以降、電波)を受信することで、正確な時刻と日付を表示します。

電波を受信するためには、使用する地域(タイムゾーン)の代表都市をホーム都市として設定しておく必要があります。

- ホーム都市を設定する



ホーム都市の設定…P.23

- 使用する地域(タイムゾーン)の代表都市を確認する。



UTC(協定世界時)とタイムゾーン…P.49

受信機能に対応している地域の代表都市

ホーム都市	受信する電波
TOKYO(TYO)	日本の標準電波(JJY)
HONG KONG(HKG)	中国の標準電波(BPC)
LOS ANGELES(LAX) / DENVER(DEN) / CHICAGO(CHI) / NEW YORK(NYC) / HONOLULU(HNL) / ANCHORAGE(ANC)	アメリカの標準電波 (WWVB)
LONDON(LON) / PARIS(PAR) /ATHENS(ATH)	イギリスの標準電波(MSF) ドイツの標準電波(DCF77)

✓重要

- 電波を受信できない地域や都市で使用するときは、手動で時刻を設定してください。



ホーム都市の設定…P.23

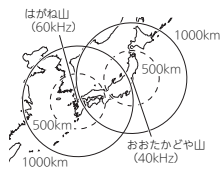


時刻と日付の手動合わせ…P.26

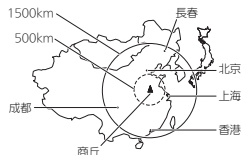
電波の受信範囲と条件

送信所の位置

<日本(JJY)>



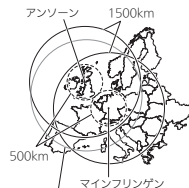
<中国(BPC)>



<アメリカ(WWVB)>



<イギリス(MSF)/
ドイツ(DCF77)>



アンソーンから送信されている電波は、この範囲でも受信できます。

参考

- 電波の受信範囲内でも地形、天候、時期(季節)、時刻、無線ノイズの影響により受信できないことがあります。内側の円の範囲を越えると電波が弱くなりますので、それらの影響はより大きくなります。ホノルルおよびアンカレジの地域(タイムゾーン)は電波の受信範囲外ですが、条件が良いときは受信できます。
- この時計を使用する国と、電波を送信している国で、サマータイム制度の有無や実施期間などが異なる場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。
- 中国は2013年12月の時点でサマータイム制度を導入していません。今後、この制度を導入した場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。

受信を行う場所

- 金属を避けて、時計の6時位置を窓に向けて置いてください。電波を受信させている間は、なるべく時計を動かしたり、操作をしたりしないでください。通常、夜間の方が電波受信しやすくなります。
- 以下の場所では、電波を受信しにくくなります。
 - ビルの中およびその周辺
 - 乗り物の中
 - 家庭電化製品、OA機器、携帯電話などの近く
 - 工事現場、飛行場など電波障害が起きる場所
 - 高圧線の近く
 - 山間部、山の裏側



電波の受信方法

受信方法には、決まった時刻に時計が自動的に受信する自動受信と、ボタン操作で受信する手動受信があります。受信には2～7分かかりますが、状況によっては最大で14分かかる場合もあります。

自動的に電波を受信する

① 時計を受信しやすい場所に置いてください。

午前12時から午前5時の間に、1日最大6回（中国は1日最大5回）自動的に受信します。ただし1日1回受信に成功すれば、その日は自動受信をしません。

② 受信が成功すると自動的に時刻を修正し、時刻の表示に戻ります。

受信に失敗した場合は、時刻を修正しません。

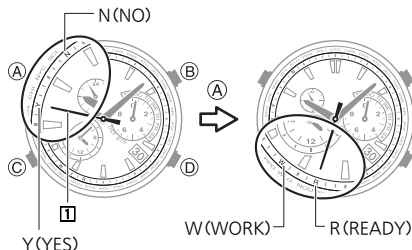
参考

- 時刻モードあるいはワールドタイムモードのときに自動受信は行われます。

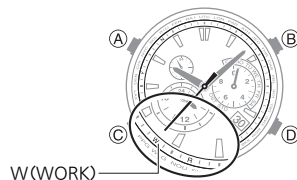
手動で電波を受信する

- ① 時刻モード(P.22)で、**A** ボタンを2秒以上押し続けると受信を開始します。

1 秒針が前回の受信結果「Y」(YES)または、「N」(NO)を示した後、「R」(READY)に移動します。



- ② 電波を受信しているときは、**1** 秒針が「R」(READY)または「W」(WORK)を示し、現在の受信状況を表示します。



1 秒針の表示と受信状況

R(READY)	受信が不安定です
W(WORK)	受信が安定しています

参考

- 受信の状況が安定するまで、10秒ほどかかる場合があります。
- 受信を中止したいときは、いずれかのボタンを押します。

- ③ 受信に成功すると自動的に時刻を修正し、時刻の表示に戻ります。

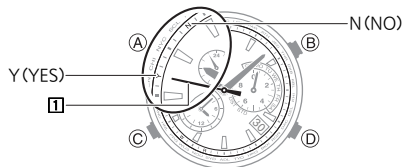
参考

- 受信を失敗した場合は、周辺の受信環境を確認の上、再度受信操作を行ってください。

 受信を行う場所…P.18

受信結果を確認する

- ① 時刻モードで④ボタンを押すと、前回の受信結果を確認できます。



① 秒針の表示と受信結果

Y (YES)	受信成功
N (NO)	受信失敗

- ② ④ボタンを押す、または何も操作をしないまま約5秒経過すると秒の表示に戻ります。

参考

- 受信が成功していても、その後に手で時刻や日付を変更した場合は、①秒針が「N」(NO)を示します。

受信に関する注意事項

- 正確な標準時を受信して時刻の修正を行っても、表示時刻に1秒未満の誤差を生じることがあります。
- 以下の状態では、電波を受信することができません。
 - 充電不足のとき
 - スリープレベル2(機能スリープ)のとき
- 電波障害により誤った信号を受信した場合は、再度受信を行ってください。
- 電波受信による時刻の修正ができない場合は、平均月差±15秒以内の精度で動きます。

モードの種類と表示について

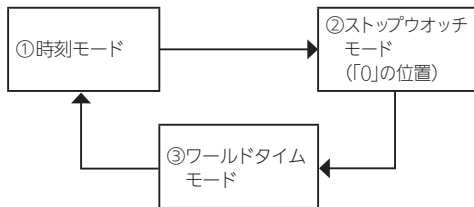
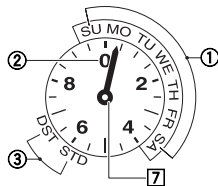
この時計には、機能に応じた3つのモードがあります。各モードの機能とモード切り替え方法は以下の通りです。

モードの機能

モード	機能	参照
時刻	時刻、日付、曜日表示 ワールドタイムの時刻表示 電波受信 ホーム都市、サマータイムの設定 時刻、日付の手動合わせ	P.9 P.9 P.18 P.23 P.26
ストップ ウォッチ	1/20秒単位での時間計測	P.30
ワールド タイム	ワールドタイムの時刻、日付表示 ワールドタイム都市、サマータイムの設定 ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える	P.32 P.32 P.33

モードの切り替え

◎ボタンを押すごとにモードが切り替わり、**7**曜日針が各モードを示す位置に移動します。



参考

- どのモードからでも、◎ボタンを2秒以上押し続けると、時刻モードに切り替わります。

時刻と日付の合わせ方

この時計は、ホーム都市を設定して電波を受信すれば、自動的に正しい時刻と日付を表示します。

✔ 重要

- 電波を受信できない地域や都市で使用するときは、手動で時刻設定を行ってください。

🔍 時刻と日付の手動合わせ…P.26

ホーム都市の設定

ホーム都市は、都市コード一覧表の29都市の中から、この時計を使用する場所と同じタイムゾーンの都市を設定します。また、使用する国や地域に応じてスタンダードタイム(STD)またはサマータイム(DST)の設定を行います。ホーム都市を正しく設定しないと、電波を受信できる場所においても受信できないほか、ワールドタイムモードで設定した都市の時刻を正しく表示しない原因になります。

🔍 UTC(協定世界時)とタイムゾーン…P.49

🔍 都市コード一覧表…P.50

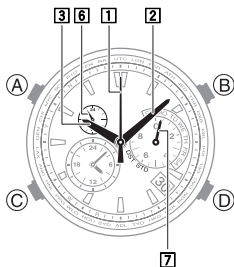
✔ 重要

- この時計を日本で使用する場合は、ホーム都市を東京(TYO/TOKYO)に設定します。

🗨 参考

- サマータイムとは、DST(Daylight Saving Time)とも言い、通常の時刻(STD:スタンダードタイム)から1時間進める夏時間制度のことです。
- サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

ホーム都市を変更する



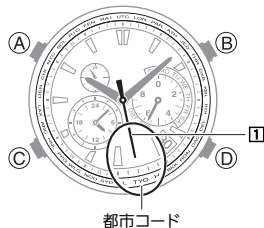
- ① 秒針:都市コードを示します。
- ② 分針
- ③ 時針
- ⑥ 時針(24時間制)
- ⑦ 曜日針:STDまたはDSTを示します。

- ① 時刻モードで④ボタンを5秒以上押し続け、ホーム都市セット状態にします。

① 秒針が現在選択している都市コードを示します。

参考

- セット状態で3分間何も操作を行わないと、自動的にセット状態が解除されます。それまでに行った変更は反映されます。



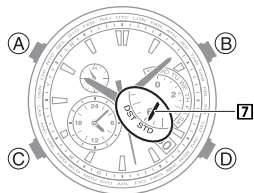
- ② ④ボタンを押し、①秒針を設定したい都市コードの位置に合わせます。

都市コードを選択すると、②分針、③時針および⑥時針(24時間制)が動き、選択した都市の時刻を表示します。

- ③ ⑥ ボタンを押し、スタンダードタイム(STD)またはサマータイム(DST)を変更します。

⑦ 曜日針がSTDまたはDSTを示します。

🔍 スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.25



🗨️ 参考

- 都市コードで「UTC」を選択しているときは、「STD」と「DST」の切り替えはできません。

- ④ ① ボタンを押します。

セット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

スタンダードタイムとサマータイムの設定

- 電波の受信に対応した地域(中国を除く)では、スタンダードタイムまたはサマータイムの設定が、電波のサマータイム信号に合わせて自動で切り替わります。
- 電波受信に対応していない地域は、スタンダードタイムまたはサマータイムを手動で切り替えて設定してください。

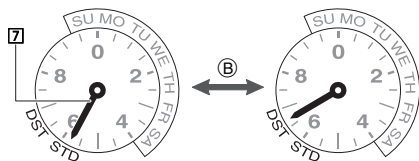
スタンダードタイムとサマータイムを切り替える

- ① 時刻モードで① ボタンを5秒以上押し続け、ホーム都市セット状態にします。

② ⑥ ボタンを押してスタンダードタイムまたはサマータイムを選択します。

⑥ ボタンを押すごとに⑦曜日針がSTDまたはDSTを示します。

<スタンダードタイム(STD)> <サマータイム(DST)>



③ ① ボタンを押します。

セット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

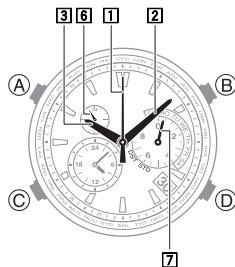
時刻と日付の手動合わせ

電波受信できない地域で使用するとき、時刻と日付を手動で合わせます。

参考

- 電波受信できる地域で使用しているときは、電波受信による時刻と日付の修正をおすすめします。

手動による時刻の合わせ方



① 秒針：都市コードを示します。

② 分針

③ 時針

⑥ 時針(24時間制)

⑦ 曜日針：サマータイム設定を表示します。

① 時刻モードで① ボタンを5秒以上押し続け、ホーム都市セット状態にします。

① 秒針が現在選択している都市コードを示し、⑦ 曜日針が現在のサマータイム設定を表示します。

② ホーム都市とサマータイムの設定を行います。

- 🔍 ホーム都市の設定…P.23
- 🔍 スタANDARDタイムとサマータイムの設定…P.25

③ ㉔ ボタンを押し、時刻の手動合わせ状態にします。

①秒針および⑦曜日針が12時位置に移動します。

④ ㉔ または㉔ ボタンを押し、時と分を合わせます。

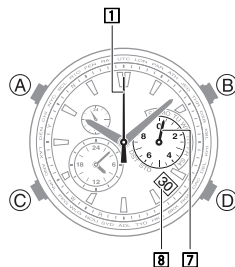
- ㉔ ボタンを押すごとに1分ずつ進み、㉔ ボタンを押すごとに1分ずつ戻ります。
- ㉔ ボタンおよび㉔ ボタンを押し続けると早送りができます。
- 引き続き日付の調整を行う場合は、㉔ ボタンを押して「手動による日付の合わせ方」手順3から操作を行います。

🔍 手動による日付の合わせ方…P.27

⑤ 時報に合わせて、㉔ ボタンを押します。

セット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

手動による日付の合わせ方



① 秒針:西暦の1の位／月を表示します。

⑦ 曜日針:西暦の10の位を表示します。

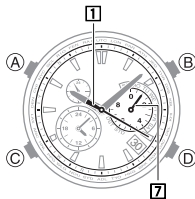
⑧ 日付

① 時刻モードで㉔ ボタンを5秒以上押し続け、ホーム都市セット状態にします。

①秒針が現在選択している都市コードを示し、⑦曜日針が現在のサマータイム設定を表示します。

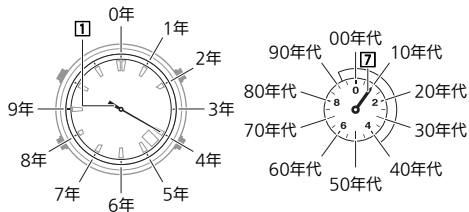
② ③ ボタンを2回押し、年セット状態にします。

- ① 秒針が西暦の1の位を表示します。
- ⑦ 曜日針が西暦の10の位を表示します。



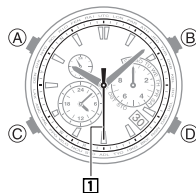
③ ①および⑧ ボタンを押し、年を合わせます。

- ① ボタンを押すごとに1の位が1つずつ進みます。
- ⑧ ボタンを押すごとに10の位が1つずつ進みます。



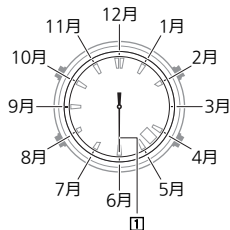
④ ③ ボタンを押し、月セット状態にします。

- ① 秒針が月を表す位置に移動します。



⑤ ① ボタンを押し、月を合わせます。

- ① ボタンを押すごとに1月ずつ進みます。



6 ㉔ ボタンを押して、日付セット状態にします。

㉔ 日付がわずかに回転して、日付セット状態になったことをお知らせします。

7 ㉕ または ㉖ ボタンを押し、㉔ 日付を合わせます。

㉖ ボタンを押すごとに1日進み、㉕ ボタンを押すごとに1日戻ります。

参考

- 引き続き時刻の調整を行う場合は、㉔ ボタンを押して「手動による時刻の合わせ方」手順4から操作を行います。

 手動による時刻の合わせ方…P.26

8 ㉗ ボタンを押します。

- ㉗ 曜日針は日付の設定に応じた曜日を自動的に表示します。
- セット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

参考

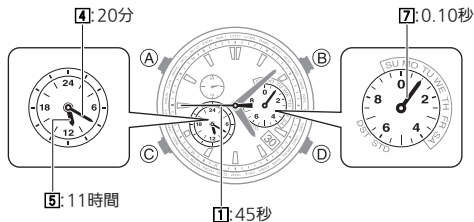
- この時計の日付機能は、異なる月の長さや、うるう年にも対応しています(フルオートカレンダー)。

ストップウォッチの使い方

ストップウォッチは1/20秒単位で23時間59分59.95秒まで計測できます。計測範囲を超えた場合は、0に戻って計測を続けます。

針の見方

例) 計測時間が「11時間20分45秒10」の場合



- ① 秒針: 計測時間の秒を表示します。
- ④ 分針: 計測時間の分を表示します。
- ⑤ 時針: 計測時間の時間を24時間制で表示します。
- ⑦ 曜日針: 計測時間を1/20秒単位で表示します。

計測する

- ⑦ 曜日針が「0」の位置を示すまで③ ボタンを数回押して、ストップウォッチモードに切り替えます。

🔍 モードの種類と表示について…P.22

- ストップウォッチ計測のボタン操作は、以下の通りです。

経過時間計測

③ → ③ → ③ → ③ → ④
スタート ストップ (再スタート) (ストップ) リセット

スプリットタイム (途中経過時間) 計測

③ → ④ → ④ → ③ → ④
スタート スプリット スプリット ストップ リセット
計測 再計測

- スプリットの表示中にもう一度④ボタンを押すと、新しいスプリットを表示します。
- スプリット表示は、約5秒間表示されます。

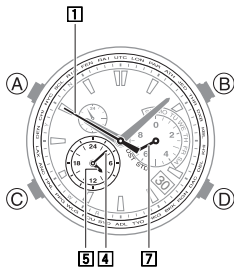
 参考

- **7** 曜日針(1/20秒針)は計測開始あるいは計測再開から30秒間動きます。30秒経過後は12時位置で止まり、計測を停止すると計測時間の位置まで針が動きます。
- 計測を開始後は、他のモードに切り替えたり、計測範囲を超えても**⑩** ボタンを押すまで計測を継続します。

ワールドタイムの使い方

ワールドタイムモードでは、世界29都市(29タイムゾーン)の時刻を知ることができます。ワールドタイムモードで選択した都市を「ワールドタイム都市」といいます。

針の見方



1 秒針:

現在選択しているワールドタイム都市を表示します。

4 分針: ワールドタイム時刻を表示します。

5 時針: ワールドタイム時刻を24時間制で表示します。

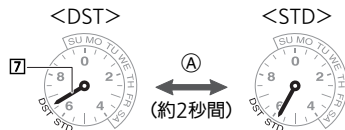
7 曜日針: STDまたはDSTを示します。

ワールドタイム都市を選択する

- 1** **7** 曜日針がSTDまたはDSTの位置を示すまで
◎ ボタンを数回押して、ワールドタイムモードに切り替えます。

🔍 モードの種類と表示について…P.22

- 2** **D** ボタンを押して都市を選択します。
- **D** ボタンを押すごとに **1** 秒針が1都市ずつ進みます。
 - 都市コードを選択すると、**4** 分針および **5** 時針が動き、選択した都市の時刻を表示します。
- 3** **A** ボタンを約2秒間押し続け、スタンダードタイムまたはサマータイムを設定します。
- **A** ボタンを約2秒間押し続けるごとに、**7** 曜日針がSTDとDSTを交互に示します。
 - UTCを選択しているときは、サマータイムの設定はできません。



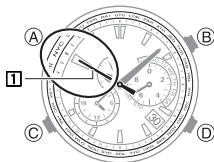
ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える

例: ホーム都市が東京(TYO/TOKYO)で、ワールドタイム都市がニューヨーク(NYC/NEW YORK)の場合

	ホーム都市	ワールドタイム都市
操作前	東京 午後10時08分 (スタンダードタイム)	ニューヨーク 午前9時08分 (サマータイム)
操作後	ニューヨーク 午前9時08分 (サマータイム)	東京 午後10時08分 (スタンダードタイム)

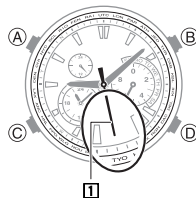
① 曜日針がSTDまたはDSTの位置を示すまで
 ③ ボタンを数回押して、ワールドタイムモードに切り替えます。

② ④ ボタンを押して、①秒針をニューヨーク(NYC/NEW YORK)に進めます。



③ ⑥ ボタンを約3秒間押し続けます。

- ホーム都市とワールドタイム都市が入れ替わります。
- ①がワールドタイム都市の東京(TYO/TOKYO)を示し、時刻が修正されます。



重要

- この時計を日本で使用する場合は、ホーム都市を東京(TYO/TOKYO)に設定します。

針のずれ補正

強い磁気や衝撃を受けると、針や日付の表示がずれることがあります。この状態では電波を受信しても正確な時刻が表示できなくなります。

針のずれは自動的に補正しますが、手動で補正することもできます。

針のずれを自動で補正する

時刻モードのときに1時間に1回、秒針、分針および時針のずれを自動的に補正します。

また、すぐに補正をしたいときは、ボタン操作で自動補正を開始することができます。

その他の針と日付の表示がずれているときは、手動で補正してください。

 針のずれを手動で補正する…P.35

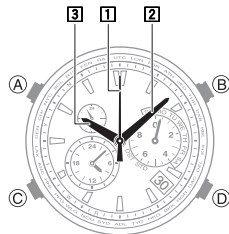
ボタン操作で自動補正を開始する

✓重要

- 正しい時刻を表示しているときは、この操作を行う必要はありません。

●時刻モードで④ボタンを、①秒針が1回転するまで(6秒以上)押し続けます。

- ④ボタンを押し続けると、約3秒後に秒針が12時位置で停止しますが、そのまま押し続けてください。
- ①秒針、②分針および③時針の補正を、自動的に開始します。
- 補正が完了すると、時刻の表示に戻ります。



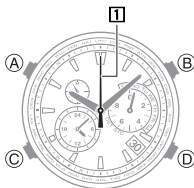
針のずれを手動で補正する

✓ 重要

- 正しい時刻を表示しているときは、この操作を行う必要はありません。

① ① ボタンを約3秒間押し続け、①秒針が12時位置で停止することを確認します。

- ①秒針の停止位置がずれているときは、①ボタンを押して12時位置にあわせてください。
- ①ボタンを押し続けると早送りができます。

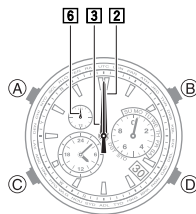


🗨 参考

- 補正のセット状態で3分間何も操作を行わないと、自動的にセット状態が解除されます。それまでに行った変更は反映されます。

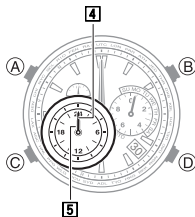
② ③ ボタンを押し、②分針および③時針が12時位置で停止し、⑥時針(24時間制)が24の位置で停止することを確認します。

- ②分針および③時針の停止位置がずれているときは、①ボタン(進む)または⑧ボタン(戻る)を押して12時位置にあわせてください。
- ⑥時針(24時間制)が12の位置で停止しているときは、12時間ずれています。①ボタン(進む)または⑧ボタン(戻る)を押し、②分針を動かして⑥時針(24時間制)を24の位置に補正します。
- ⑧ボタンおよび①ボタンを押し続けると早送りができます。



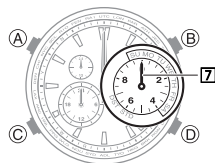
3 ③ボタンを押し、④分針および⑤時針が24の位置で停止することを確認します。

- ④分針および⑤時針の停止位置がずれているときは、⑩ボタン(進む)または⑨ボタン(戻る)を押して24の位置にあわせてください。
- ⑨ボタンおよび⑩ボタンを押し続けると早送りができます。



4 ③ボタンを押し、⑦曜日針が0位置で停止することを確認します。

- ⑦曜日針の停止位置がずれているときは、⑩ボタン(進む)または⑨ボタン(戻る)を押して0位置にあわせてください。
- ⑨ボタンおよび⑩ボタンを押し続けると早送りができます。



5 ③ボタンを押し、⑧日付の表示が1で停止することを確認します。

- 表示位置がずれているときは、⑩ボタン(進む)または⑨ボタン(戻る)を押して位置をあわせてください。
- ⑨ボタンおよび⑩ボタンを押し続けると早送りができます。



6 ①ボタンを押します。

補正のセット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

お困りのときは

針の動きと表示

状況	原因と対処
現在の表示モードがわからない。	◎ ボタンを2秒以上押し続け、時刻モードに切り替えてください。  モードの種類と表示について…P.22
秒針が2秒ごとに動いている。	充電量が不足しています。光に当てて充電してください。  充電の方法…P.13
すべての針が12時位置で停止し、ボタン操作ができない。	充電切れです。充電量が回復するまで光を当ててください。  充電時間のめやす…P.14
突然、針の動きが速くなった。	以下が原因の場合は故障ではありません。通常の動きに戻るまでお待ちください。 - スリープを解除し、復帰している。  パワーセービング機能…P.15 - 電波の自動受信により、時刻修正をしている。  電波の受信方法…P.18

状況	原因と対処
針の動きが止まり、ボタン操作ができなくなった。	充電回復モードの状態です。回復するまで(約15分)お待ちください。明るい場所に置いて充電を行うと早く回復します。  参考 電波受信などを短時間に連続使用すると充電量が急激に減少するため、一時的に針の動きを停止して充電回復モードに切り替わります。充電回復モードのときは、すべての機能が使用できなくなりますが、回復すると通常の状態に戻ります。
現在時刻の表示が数時間ずれている。	ホーム都市の設定が正しくありません。ホーム都市の設定を確認してください。  ホーム都市の設定…P.23
現在時刻の表示が1時間ずれている。	サマータイム設定の「STD(スタンダードタイム)」と「DST(サマータイム)」が正しくありません。  スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.25

状況	原因と対処
時刻と日付の表示位置がずれている。	強い磁気や衝撃の影響で針の位置にずれが生じることがあります。ずれの補正を行ってください。  針のずれ補正…P.34

充電

状況	原因と対処
光に当てても操作できない。	充電切れになると操作ができなくなります。充電量が回復するまで光を当ててください。  充電時間のめやす…P.14

電波受信

この項目は、以下の都市をホーム都市に設定している場合に該当します。

TOKYO(TYO), HONG KONG(HKG), HONOLULU(HNL), ANCHORAGE(ANC), LOS ANGELES(LAX), DENVER(DEN), CHICAGO(CHI), NEW YORK(NYC), LONDON(LON), PARIS(PAR), ATHENS(ATH)

状況	原因と対処
電波の受信が成功しない (受信結果が「N(NO)」になる)。	電波受信中に時計を動かしたり、ボタンを操作した場合、正確に受信できない可能性があります。 電波を受信させるときは、受信の場所に注意して、時計が受信をしやすい環境に置いてください。  受信を行う場所…P.18
	電波障害により受信が失敗した可能性があります。 周辺の環境を確認し、電波障害のない所で受信してください。  電波の受信範囲と条件…P.17

状況	原因と対処
電波の受信が成功しない (受信結果が「N (NO)」になる)。	送信所から電波が送信されていない可能性があります。 独立行政法人情報通信研究機構(NICT) 日本標準時グループのホームページ等をご確認ください。  電波の受信範囲と条件…P.17
電波が受信できない。	時刻モードになっていません。 ◎ ボタンを2秒以上押し続け、時刻モードに切り替えてください。  電波の受信方法…P.18 ホーム都市の設定が正しくない可能性があります。 ホーム都市の設定を確認してください。  ホーム都市の設定…P.23 充電量が不足しています。 充電量が不足すると受信できません。充電量が回復するまで光を当ててください。  充電不足や充電切れ…P.14

ワールドタイム

状況	原因と対処
ワールドタイムの表示が数時間ずれている。	ホーム都市の設定が正しくありません。 ホーム都市の設定を確認してください。  ホーム都市の設定…P.23
ワールドタイムの表示が1時間ずれている。	サマータイム設定の「STD(スタンダードタイム)」と「DST(サマータイム)」が正しくありません。  ワールドタイム都市を選択する…P.32 サマータイムとは、DST(Daylight Saving Time)とも言い、通常の時刻(STD:スタンダードタイム)から1時間進める夏時間制度のことです。

製品仕様

精度: 電波受信による時刻修正が行えない場合は、平均月差±15秒

基本機能: 時・分(10秒ごとに針が動きます)、秒、24時間制、日付(2000~2099年までのフルオートカレンダー)、曜日

電波時計機能: 自動受信・手動受信
受信結果確認機能
スタンダードタイム/サマータイムの自動切り替え
受信局自動選択機能(JJY、MSF/DCF77に対応)
受信電波 コールサイン:
JJY(40kHz/60kHz)、BPC(68.5kHz)、
WWVB(60kHz)、MSF(60kHz)、
DCF77(77.5kHz)

ストップウォッチ機能: 計測単位 1/20秒
計測範囲 23時間59分59秒95
(24時間計)
計測機能 通常計測、スプリット計測、
積算計測

ワールドタイム機能: 世界29都市(29タイムゾーン)の時刻を表示、サマータイム設定機能

その他: 針位置自動補正機能、パワーセービング機能、バッテリー充電警告機能

使用電池: 二次電池

持続時間: 約5ヵ月
(光に当てないで、1日あたり電波受信1回(約4分)使用した場合)

ご使用上の注意

■防水性

- 防水時計は時計の表面または裏ふたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

表示	時計の表面または裏ふたに表記	日常生活防水	日常生活用強化防水		
		「BAR」表記無し	5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキndaイビング(素潜り)	×	×	○	○

- 専門的な潜水=スキューバダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ふたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
 - 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」リゅうずやボタンを操作すること
 - 入浴のときに使用すること
 - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること

- 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをするときに、石鹸や洗剤を使うこと

- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。
- 防水性を保つために定期的(2〜3年を目安)なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ずお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください(特殊な工具を必要とします)。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。
なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。
- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。
ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/Baby-G/G-ms）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせる場合があります。
- 塗装部品は、使用状況(過度の外力、連続したこすれ、衝撃等)により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン(透明)仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。

- 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせる場合があります。
ご注意:皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- とくとき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属/バンドおよび樹脂/バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂/バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂/バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革/バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルの回し、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - ・ 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理(有償)をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂/バンドや樹脂/ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革/バンドや樹脂/バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

本製品で使用している電池について

- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長年の充電と放電を繰り返すことにより性能が劣化して、充電しても使用時間が短くなることがあります。その場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。

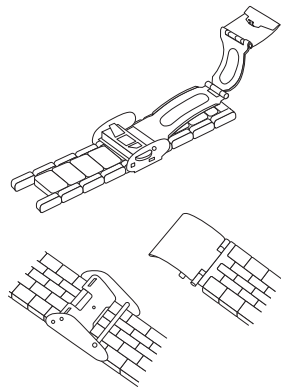
お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。

詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

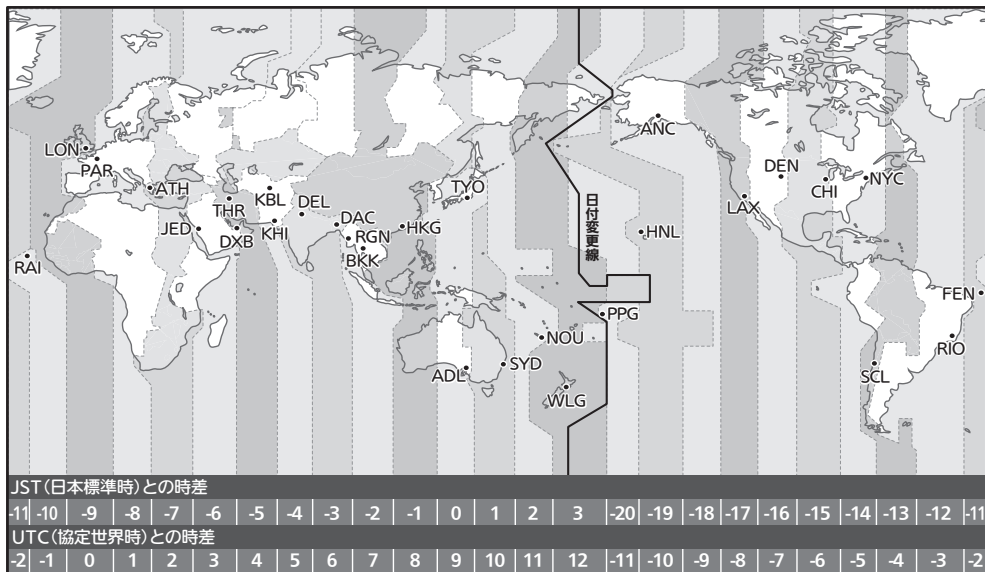
※ 中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

（例）



UTC(協定世界時)とタイムゾーン

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。



都市コード一覧表

コード		タイムゾーン	都市名
UTC		0	協定世界時
LONDON	LON	0	ロンドン
PARIS	PAR	+1	パリ
ATHENS	ATH	+2	アテネ
JEDDAH	JED	+3	ジェッダ
TEHRAN	THR	+3.5	テヘラン
DUBAI	DXB	+4	ドバイ
KABUL	KBL	+4.5	カブール
KARACHI	KHI	+5	カラチ
DELHI	DEL	+5.5	デリー
DHAKA	DAC	+6	ダッカ
YANGON	RGN	+6.5	ヤンゴン
BANGKOK	BKK	+7	バンコク
HONG KONG	HKG	+8	香港
TOKYO	TYO	+9	東京
ADELAIDE	ADL	+9.5	アデレード
SYDNEY	SYD	+10	シドニー
NOUMEA	NOU	+11	ヌーメア
WELLINGTON	WLG	+12	ウェリントン
PAGO PAGO	PPG	-11	パゴパゴ

コード		タイムゾーン	都市名
HONOLULU	HNL	-10	ホノルル
ANCHORAGE	ANC	-9	アンカレジ
LOS ANGELES	LAX	-8	ロサンゼルス
DENVER	DEN	-7	デンバー
CHICAGO	CHI	-6	シカゴ
NEW YORK	NYC	-5	ニューヨーク
SANTIAGO	SCL	-4	サンティアゴ
RIO DE JANEIRO	RIO	-3	リオデジャネイロ
F. DE NORONHA	FEN	-2	フェルナンド・デ・ノローニャ
PRAIA	RAI	-1	プライア

参考

- この表は2013年12月現在作成のものです。
- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所のタイムゾーンを確認し、タイムゾーンが一致する都市コードを選択してください。
- この表のタイムゾーンは、協定世界時(UTC)を基準としたものです。